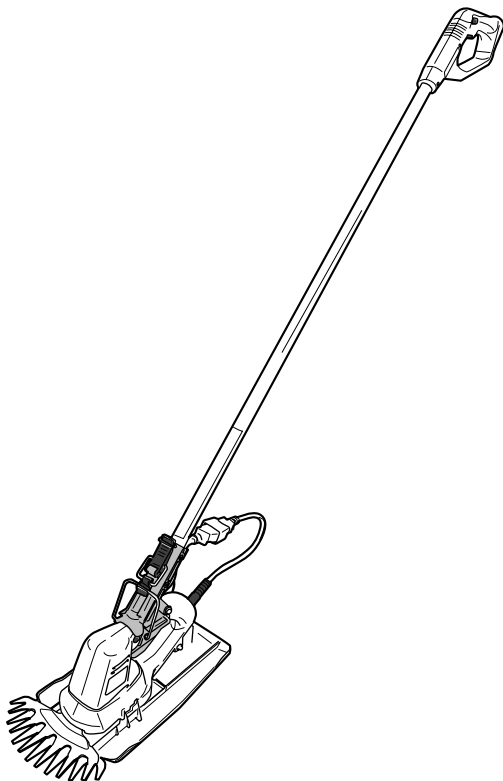


# RYOBI

## ポールバリカン (芝刈り専用)

### PAB-1 600

# 取扱説明書



## もくじ

安全上のご注意	1 ~ 6
各部の名称	7
仕様・付属品・用途	8
別販売品	8
使用準備	9 ~ 10
操作方法	11 ~ 13
使用方法	14 ~ 18
保守と点検	19 ~ 22



このたびは、リョービ ポールバリカンをお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、  
本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう  
お願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

# 安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。

ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「（注）」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## 警告

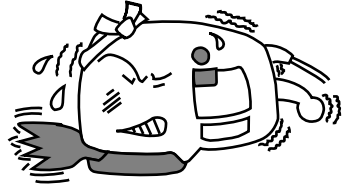
安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
4. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。



# 警告

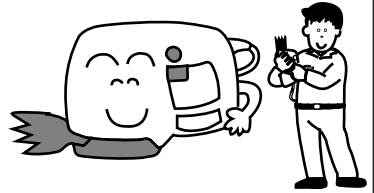
6. 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
  - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 加工するものをしっかりと固定してください。
  - ・加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。



# 警告

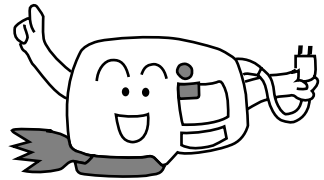
## 15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。



## 16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・使用しない、または修理する場合。
- ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。



## 17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

- ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

## 18. 不意な始動は避けてください。

- ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

## 19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

## 20. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・常識を働かせてください。
- ・疲れている場合は、使用しないでください。

# 警告

## 21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- ・スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

## 22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

## 23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

## 騒音について

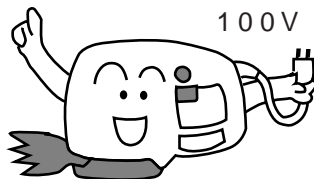
ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## ポールバリカンご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、ポールバリカンをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

### 警告

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると過負荷による発熱、火災の原因になります。
2. 作業する箇所に電線などがない事を、作業前に確認してください。
  - ・電線などがあると、ブレードが触れ、感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。
3. 使用中、本体を確実に保持してください。
  - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
4. 使用中は、ブレードに手や顔などを近づけないでください。また、スイッチを切ってもブレードは数秒間、惰性で動いていますので注意してください。
  - ・けがの原因になります。
5. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用すると、けがの原因になります。
6. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ブレードや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
7. 雨中での作業や雨上がり、水やり（散水）直後のぬれた芝生の刈込みはしないでください。
  - ・感電の恐れがあり、事故の原因になります。
8. セフティロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。
  - ・セフティ機構が働かず、けがの原因になります。
9. 停電などの時は必ず、スイッチを切ってください。
  - ・停電、プラグの外れ、ブレーカーが切れるなどにより、モーターが停止した時は必ずスイッチを切ってください。電源が回復した時に急に始動し、けがの原因になります。



# ⚠ 注意

1. 工具類（ブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
  - ・確実でないと、外れたり、けがの原因になります。
2. 刈込み中ブレードを無理に押しついたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。
3. 使用しないときや持ち運び、部品交換のときは、ブレードがむき出しにならないようにブレードカバーをしてください。
  - ・けがの原因になります。
4. 刈込みをする前に、小石、枝など異物がないことを確認してください。
  - ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
5. 使用中、コードを切断しないように注意してください。
  - 万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
  - ・感電の原因になります。
6. 本機は、芝生の刈込み専用で使用してください。指定以外の用途（雑草や小枝の刈込みなど）に使用しないでください。
  - ・けがや故障の原因になります。
7. ブレードの交換や研磨などブレードの取扱いには十分注意をし、手袋や布などで手を保護してください。
  - ・けがの原因になります。
8. 運転させたまま、本機を放置しないでください。
  - ・けがの原因になります。

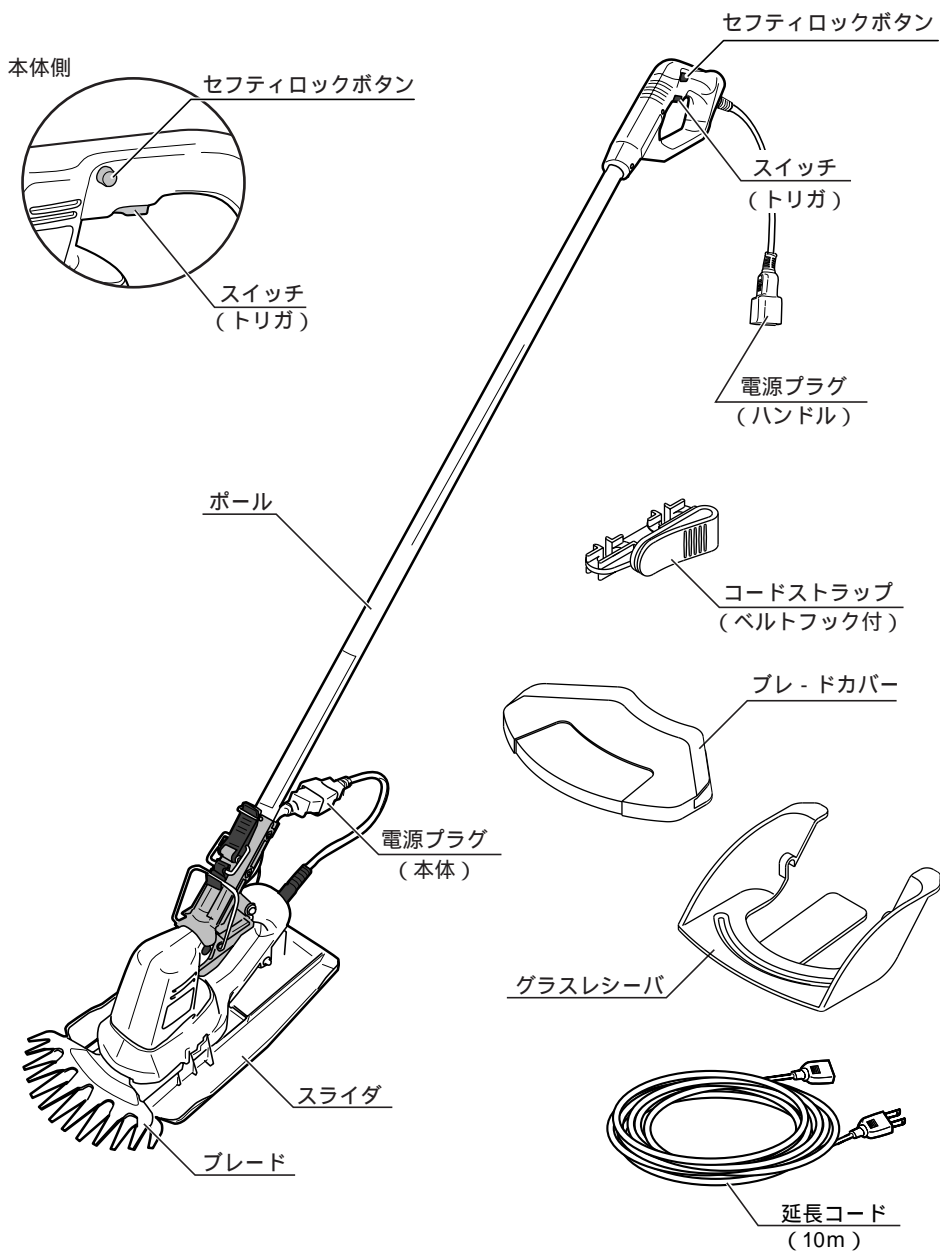


## 二重絶縁について

二重絶縁とは、電気回路と使用者の間が異なる2つの絶縁物により絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース（接地）する必要がありません。

# 各部の名称

## 各部の名称





# 仕様・付属品・用途・別販売品

## 仕様

- ・電源 ..... 単相・交流 100V 50/60 Hz
- ・定格電流 ..... 0.8 A
- ・消費電力 ..... 70 W
- ・ストローク数 ..... (no) 1,250 min<sup>-1</sup>
- ・刈込み幅 ..... 160mm
- ・ブレード駆動方式 ..... 両刃駆動
- ・機体寸法（長さ×幅×高さ）..... 1315×144×880 mm
- ・コード長さ..... 0.25 m
- ・質量 ..... 1.5 kg
- ・絶縁方式 ..... 二重絶縁

## 付属品

- ・ブレードカバー ..... 1
- ・ブレードセット（本体取付）..... 1
- ・スライダ（本体取付）..... 1
- ・延長コード（10m） ..... 1
- ・コードストラップ（ベルトフック付）..... 1
- ・グラスレシーバ ..... 1

## 用途

- ・芝生の刈込み、キワ刈り

## 別販売品

- ・ブレードセット

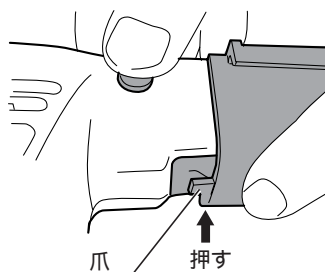
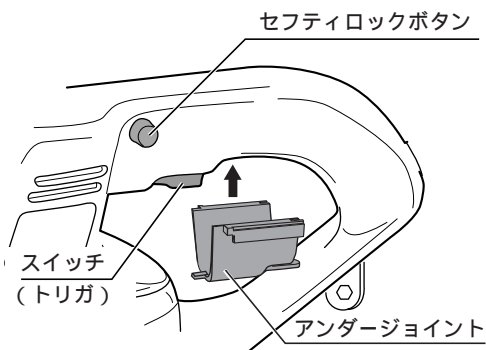
# 使用準備

## ポールの取付け

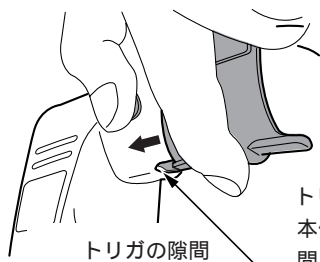
### ⚠ 警告

- ・ポールを取付けて使用するときは、必ずポール部のハンドル側電源プラグから電源コンセントに接続してください。本体の電源プラグから直接電源コンセントに接続すると、ポール側でのスイッチ操作ができず危険です。
  - ・ポールの脱着のときは、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動による、けがの原因になります。
- 
- ・ポールを取付けることにより、立ったまま刈込み作業ができます。
  - ・ポールの取付けは、下記の手順でポールのジョイント部を本体のハンドル部に取付けてください。

セフティロックボタンを押した状態でアンダージョイントを下図のようにトリガへ被せ、スイッチがカチッと入るまで押しあてます。

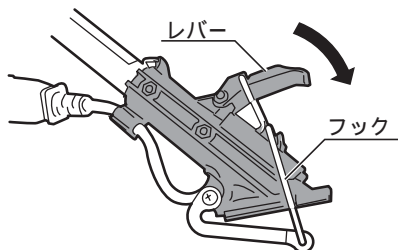


トリガの隙間へアンダージョイントの爪をさし込みます。

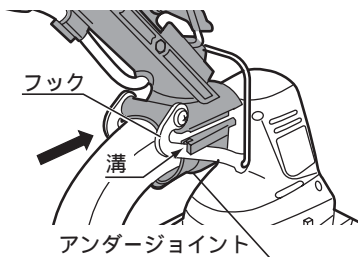


トリガを引くと本体とトリガの間に隙間ができます。

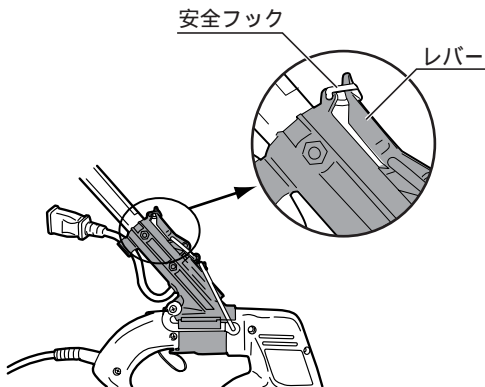
レバーを矢印の方向へたおし、フックをゆるめます。



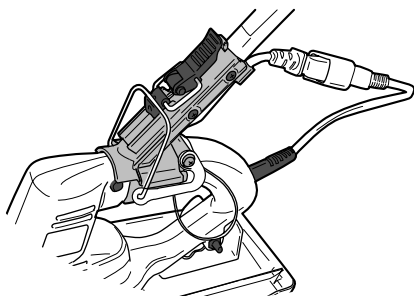
ハンドル部の後方からアンダージョイントの溝にフックをはめ込むようにセットします。



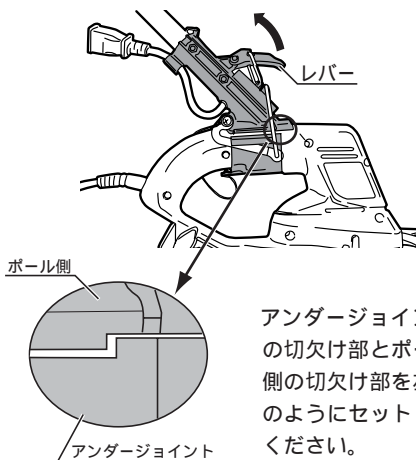
安全フックをレバーに掛けます。



取付け完了

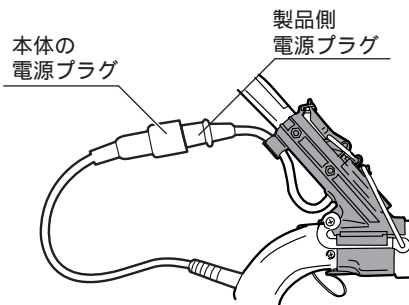


レバーを引上げ、フックを固定します。



アンダージョイントの切欠け部とボール側の切欠け部を左図のようにセットしてください。

本体の電源プラグとボール部の製品側電源プラグを接続します。  
次に、ボール部のハンドル側電源プラグと延長コードを接続します。



(注) ポールを取付けて使用するときには、本体の電源プラグと延長コードは接続しないでください。

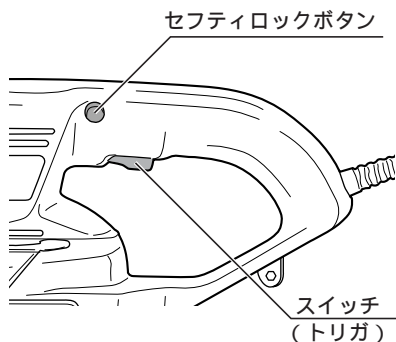
# 操作方法

## スイッチの扱い方

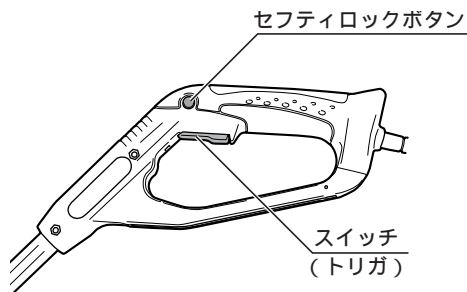
### ⚠ 警告

- ・使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、過負荷による発熱、火災の原因になります。
  - ・不意な始動は避けてください。本体が作動してけがの恐れがあります。
  - ・セフティロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。セフティ機構が働かず、けがの原因になります。
- 
- ・本機はセフティスイッチを採用しています。セフティロックボタンを押さなければスイッチは入りません。
  - ・電源プラグを電源コンセントに接続するときは、スイッチが切れていることを確認してください。
  - ・スイッチは、セフティロックボタンを押しながらトリガを引くと入ります。切るときはトリガを離すだけで切れます。

(本体のスイッチ)



(ハンドルのスイッチ)



## スライダの取外し、取付け

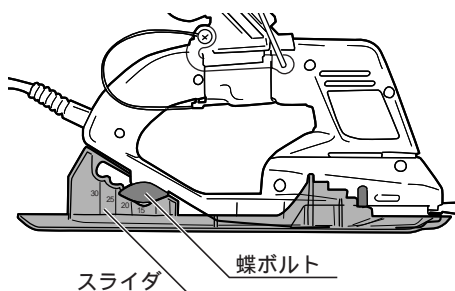
### ⚠ 警告

- ・スライダの取外し、取付けのときは、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

- ・蝶ボルトをゆるめて抜取り、スライダを本体より取外してください。

取付けは、取外しと逆の要領で行なってください。

- (注) ・蝶ボルトを抜取った際、反対側の六角ナットをなくさないようにしてください。
- ・蝶ボルト、六角ナットは本体に取付けておくか、スライダと一緒に保管してください。



## グラスレシーバの取付け、取外し

### ⚠ 警告

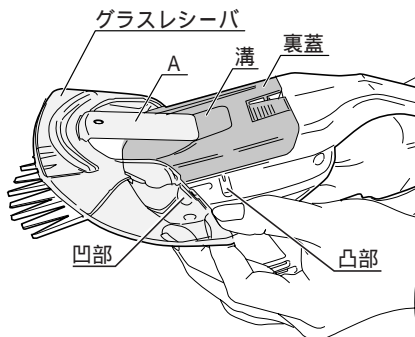
- ・グラスレシーバの取付け、取外しのときは、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

- ・グラスレシーバーを取付けて作業すると、刈取った芝草を受け止め、作業後の清掃が楽になります。

グラスレシーバを取付けるときは、ポール、スライダは取外してください。

(取付け、取外し方法)

- ・本体を裏返し、裏蓋の溝にグラスレシーバーのA部分を合わせてスライドさせ、本体横の凸部にグラスレシーバーの凹部をはめて取付けます。
- ・取外しは、取付けの逆の要領で行なってください。

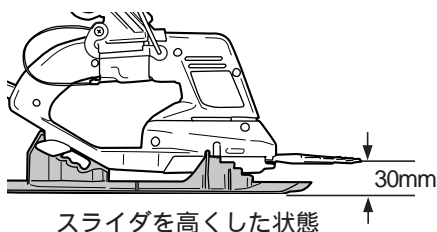
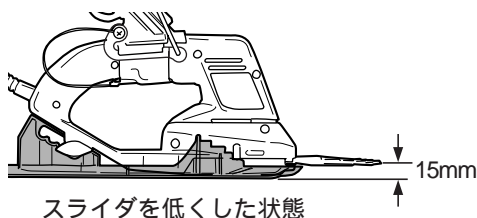
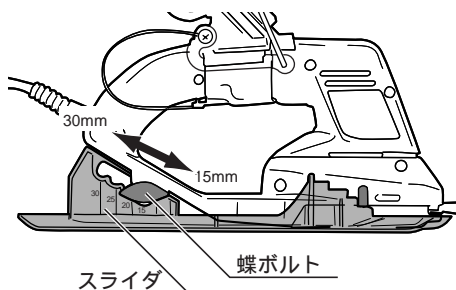


## 刈込み高さ調整

- ・スライダの高さ調整をすることにより、芝生の刈込み高さを4段階に調整することができます。(30mm, 25mm, 20mm, 15mm)
- ・高さ調整は蝶ボルトをゆるめ、本体をスライドさせ、前(階段状)、後(長穴目盛)を合わせて行ないます。

(注) 蝶ボルトをゆるめ過ぎると、反対側の六角ナットが落ちます。なくさないようにしてください。

ポールを取付けない場合でもスライダは使用できます。



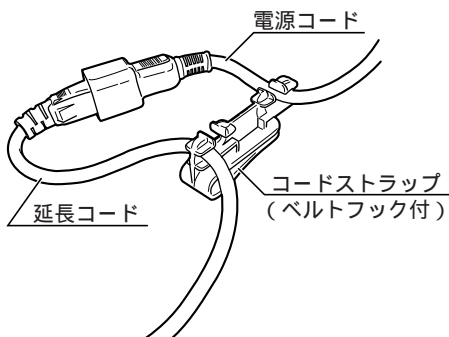
# 使用方法

## 電源コードの接続

### ⚠ 警告

- ・電源コードを延長コードに接続する前にスイッチが切れていること、延長コードが電源コンセントに接続されていないことを確認してください。

- ・電源コードと延長コードを接続します。  
この時、延長コードをコードストラップに通すと、接続部が簡単に抜けません。
- ・次に、延長コードの電源プラグを電源コンセントにさし込みます。

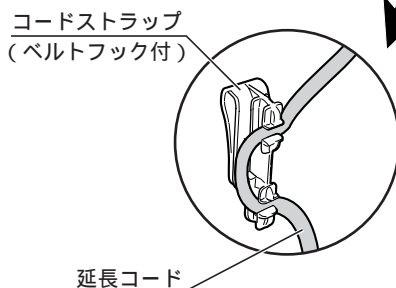


- (注) 市販の延長コードをご使用の場合は、できる限り太く、短い(30m以内)工具用のキャプタイヤコードを使用してください。長すぎる延長コードは電圧降下により、十分な性能が発揮されないだけでなく、モーター焼けの原因にもなります。

ドラム式の延長コードをご使用の場合は、発熱などによる電圧降下や火災事故を防止するために、コードを全て引出して使用してください。

## ベルトフック付コードストラップについて

- ・ベルトフック付コードストラップを腰に取付けて作業をすると、延長コードのたるみによる不意な切断防止に効果があります。
- ・ベルトフック付コードストラップを腰に取付ける場合は、手をいっぱい伸ばした状態でコードに少し余裕がある位置に取付けてください。



## 使い方（作業）

### 警告

- ・使用中は、本体を確実に保持してください。確実に保持しないと、けがの原因になります。
- ・無理な姿勢で作業しないでください。常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
- ・使用中は、ブレードに手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。万一、異物をかみ込んだときは、直ちにスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、異物を取除いてください。

### 注意

- ・本機は、芝生の刈込み専用で使用してください。指定以外の用途（雑草や小枝の刈込みなど）に使用しないでください。けがや故障の原因になります。
- ・炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下での作業をされる場合には暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- ・ブレードや付属品は、取扱説明書に従って、確実に取付けてください。確実にないと外れたり、けがの原因になります。
- ・刈込みをする前に、小石・枝など異物がないことを確認してください。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
- ・使用中、コードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電の原因になります。

（注）指定以外の用途（雑草や小枝の刈込みなど）に使用すると、早期に刃物が切れなくなり、また故障の原因にもなります。芝生の刈込み専用で使用してください。

（注）作業途中（休憩時など）に、機械を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行なわれず、モーター焼けや機械故障の原因になります。

（注）モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方は、モーター焼けの原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。

（注）連続使用の場合、負荷のかけ過ぎで使用を続けると、モーター焼けの原因になります。本体前部のハウジング部（モーター周辺）が熱くなるときは、使用を中止して温度が下がるまで待ってください。

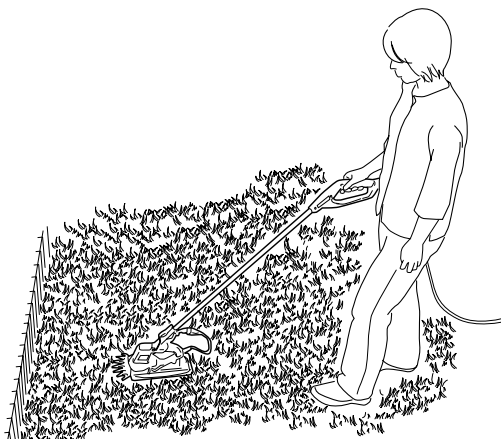
（注）刃先を下げて使用しないでください。刃先が土に触れた状態で使用すると、ブレードの切れ味が悪くなります。



## ポールを取付けて使用する場合

### (作業手順)

1. 本体にポールを取付ける。(ポールの取付け P9~10参照)
2. ポール部のハンドル側電源プラグを延長コードの電源プラグに接続する。
3. 延長コードを電源コンセントにさし込む。
4. ハンドルのスイッチを入れる。(スイッチの扱い方 P11参照)
5. 刈込み作業する。(上手な刈り方 P17~18参照)
6. 作業が終わったらスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜く。



## ポールなしの場合

### (作業手順)

1. 本体電源プラグを延長コードの電源プラグに接続する。
2. 延長コードを電源コンセントにさし込む。
3. スイッチを入れる。(スイッチの扱い方 P11参照)
4. 刈込み作業する。(上手な刈り方 P17~18参照)
5. 作業が終わったらスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜く。

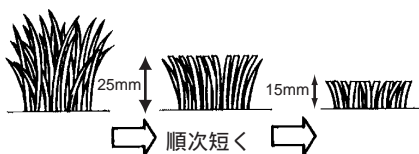


## 上手な刈方

長い芝生は日をおいて順次短く

- ・芝生があまり伸びないうちに刈ってください。
- ・芝生が伸びすぎたときは、日をおいて順次短く刈ってください。

最初から短く刈ると、機械に無理が生じると同時に、芝生を枯らす恐れがあります。



## 芝生の刈込み

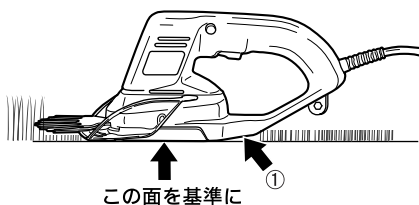
(ポール・スライダ取付け時)

- ・本体を芝生の上に置き、スライダを利用し、すべらせるようにして、ゆっくり前進しながら刈込みます。
  - ・スライダの高さ調整を行なうことにより、安定した刈込みができます。
- (刈込み高さ調整 P13参照)



(グラスレシーバ取付け時)

- ・本体を芝生の上におき、すべらせるようにして前進させながら刈込みます。
- ・本体底面(裏蓋)を基準にして作業すると刈込み高さは約10mmに揃い、美しい仕上がりが得られます。
- ・刈込みを高く(長く)したい場合には、図の矢印の面を基準にして、ブレード先端を高く(本体後方を下げ)して刈込むと約20mmの刈込み高さになります。



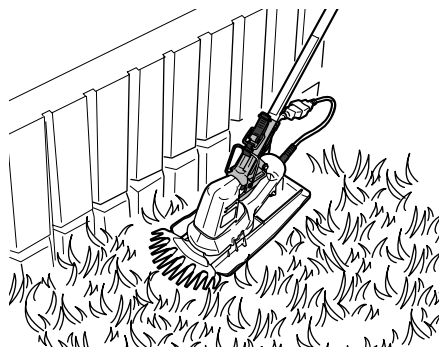
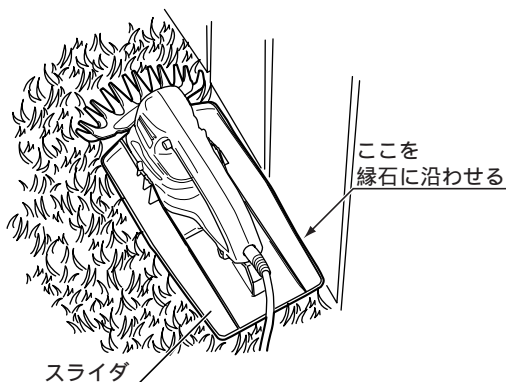
## キワ刈り

(注) 刃横を縁石に当てると跳ね返ります。

(注) ブレードにかえりや傷がついた時は、モーター焼けの原因となることがあります。  
ダイヤモンドヤスリなどで修正するか、新しいブレードセットと交換してください。

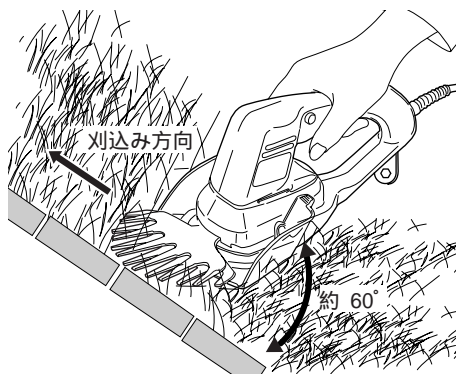
(スライダ取付け時)

- ・スライダの後方斜面を縁石に沿わせて刈込んでください。



(グラスレーバ取付け時)

- ・縁石などのキワ刈りでは、ブレードの跳ね返りを防ぐために、刃先を縁石に沿わせて刈ってください。両刃駆動の特性を生かせ、刈り残しのない作業が出来ます。



芝生は手入れをするほど美しく育ちます。伸びすぎないうちにこまめに刈込んでください。刈取った芝草は、かき集めて取除いておきましょう。残していると、枯れて見苦しいだけでなく、病虫害発生の原因にもなります。

刈込み回数は、夏の生育期には月5～6回、冬の休眠期には月に1回、その他の時期は月2～3回を目安にしてください。

# 保守と点検

## ⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、スイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

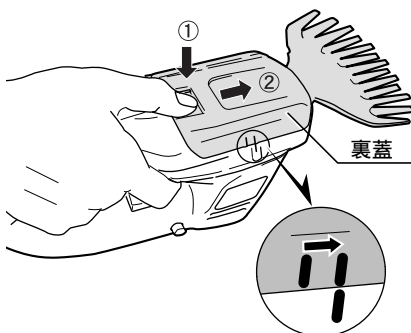
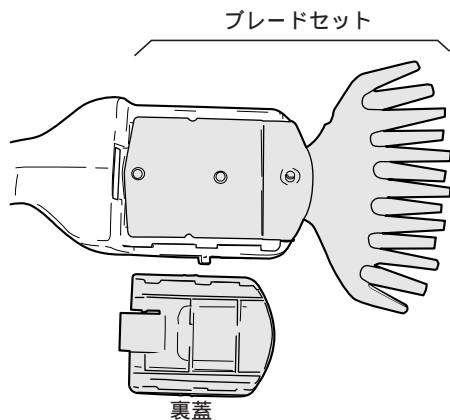
## ⚠ 注意

- ・ブレードの取扱いには、十分注意してください。けがの原因になります。

### ブレードの交換

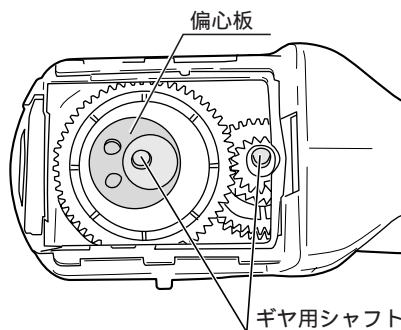
(取外し)

- ・裏蓋の凹部を押しながら( )、前方にスライドさせ( )、裏蓋を外せばブレードセットは簡単に取外せます。



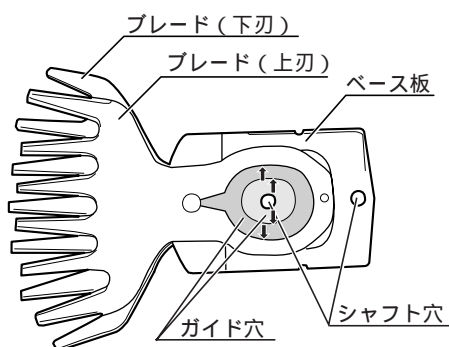
(取付け)

1. ギヤを手で回し、ギヤ用シャフトと偏心板が図の位置になるようにします。



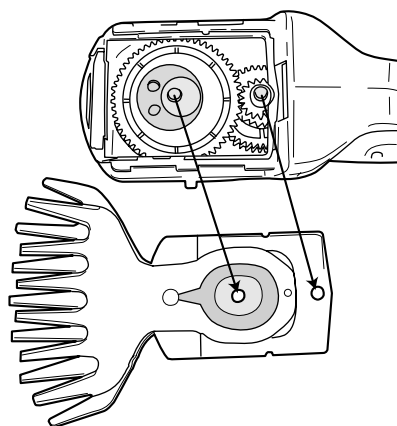
2. シャフト穴に対してガイド穴が左右対象になるようにブレードとベース板を動かして合わせます。

(注) 取付けの際は、ガイド穴の内側(矢印)部分に少量のグリスを塗布してください。また、ブレードには機械油などの粘度の低い油を塗ってください。



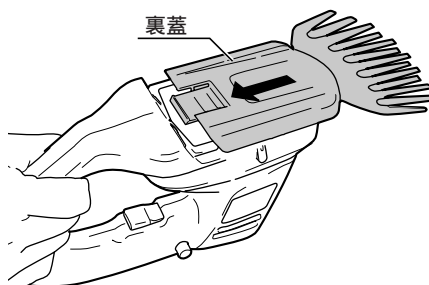
3. 2本のギヤ用シャフトと偏心板をブレードのシャフト穴およびガイド穴に合わせてブレードセットを取付けます。

ベース板までが確実に納まっていることを確認してください。



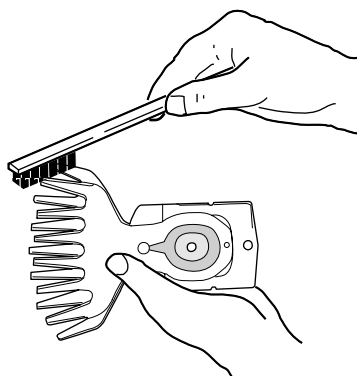
4. 裏蓋でブレードセットを押さえ、裏蓋をスライドさせて取付けます。

(注) ギヤ部についているグリスはふき取らないでください。ゴミなどの異物が混ざった場合には、異物をきれいに取除いてください。



## ご使用の後で

- ・ブレードセットを外し、ブレードを硬めのブラシで表裏ともきれいにした後、機械油などの粘度の低い油を十分に塗ってください。本体は、乾いた布・せっけん水をつけた布などでふき取り、汚れをおとしてください。また、ギヤケース内の切屑なども取除いてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油などでの清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。
- ・小石などをかみ込んでブレードにかえりが出るなど傷ついたとき、エッジが摩耗し切れ味が低下したときは、ダイヤモンドヤスリなどで修正するか、新しいブレードセットと交換してください。

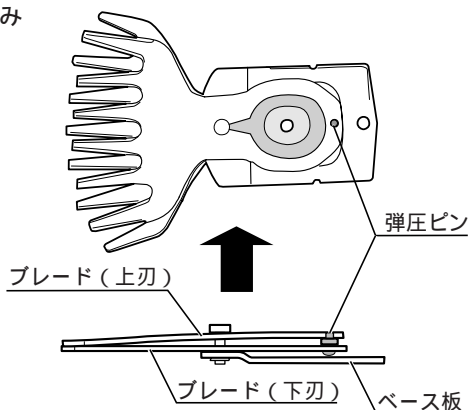
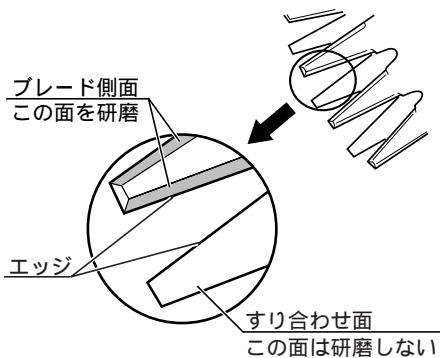


## (ブレードの研磨)

- ・研磨は、ブレード側面とすり合わせ面との角が丸くならないように注意してブレード側面を研磨してください。研磨にはダイヤモンドヤスリなどを使用してください。

(注) すり合わせ面は研磨しないでください。

- (注) 上刃と下刃の間に弾圧ピンがあります。研磨の際、弾圧ピンをなくさないようにしてください。弾圧ピンがないと刈込みができません。



## 各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

## 作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。

## 修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

# RYOBI

持込修理

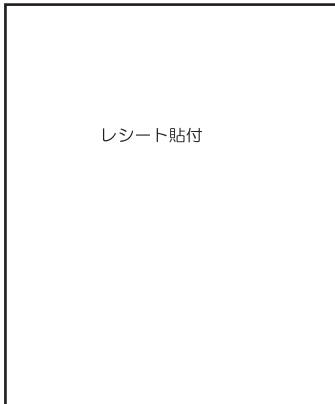
## ポールバリカン 保証書

リョービポールバリカンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

詳細は下記をご参照ください。

モデル名 PAB-1600		製造番号
お客様	お名前	
	ご住所 〒 電話 ( )	
お買い上げ日		保証期間 (お買い上げ日より)
平成	年 月 日	1 年
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	



リョービ販売株式会社

〒468-8512  
愛知県名古屋市天白区久方1-145-1  
TEL.(052) 806 - 5111

リョービ株式会社

### 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼にならない場合には、リョービ販売営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。  
(ロ) お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障または損傷。  
(ハ) 業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。  
(ニ) 本書のご提示がない場合。  
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入または、お買い上げ年月日、販売店名を証する物(レシートなど)の添付のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。  
(ヘ) 付属品、別販売品や消耗品類の場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only for Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

### ■修理メモ


●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

# RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512  
名古屋市天白区久方1-145-1  
TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141